

# 展示資材・模型見本

## 【見本 1】

タバコを1日半箱吸う喫煙者の肺が1年の間に肺に取り込む発ガン性物質の量を示しています。



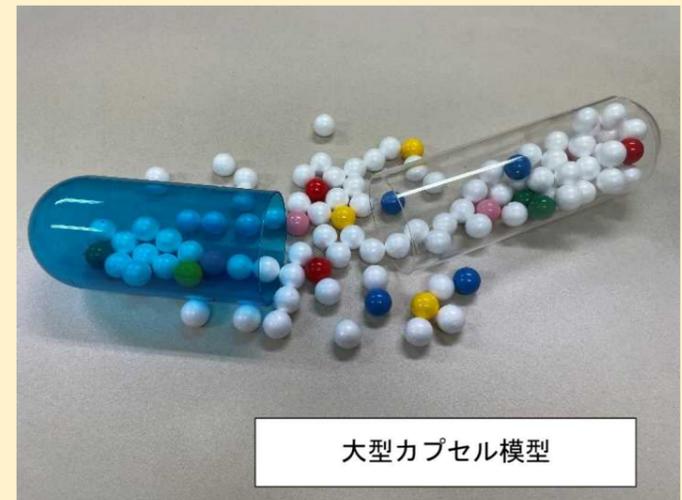
1年分のタールサンプル

## 【見本 2】

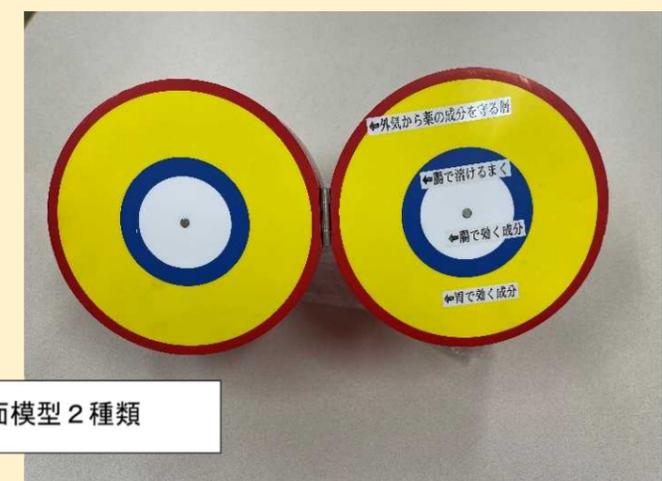


どうしてカプセルになっているのか？  
中の粒がそれぞれ働きや溶ける場所を変えて作ってあったりするなど、カプセルに大事な工夫がされていることを説明するツールです。

マグネットになっている錠剤が断面で割れます。  
中が層になっていて、効き目ごとにわかれている、胃で溶けたり、腸で溶けたりと錠剤の工夫について説明するツールです。



大型カプセル模型



錠剤断面模型 2種類

【見本 3】

アルコールの基礎知識や飲酒のリスクをクイズ形式にしたパネルです。全10枚。

- (1)覚えてくださいアルコールの「1単位」
- (2)「酔い」と急性アルコール中毒
- (3)危険がいっぱい飲酒事故
- (4)一番気になる、アルコールと脳細胞
- (5)「体質」のちがいは何で決まる？
- (6)なぜ20歳まで飲んじゃダメなの？
- (7)こんなにある、アルコールによる体の病気
- (8)おなかの赤ちゃんが酔っぱらう？
- (9)あなたは大丈夫？ アルコール依存症は病気
- (10)そんなつもりじゃなくても、「アルハラ」

ナンジャ博士のクイズパネルセット（アルコール編）



【見本 4】

薬の運ばれ方・薬の血中濃度セット

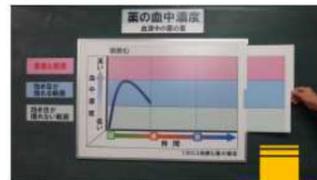
※貸出資材はマグネパネルのみです。動画は付属していません。

薬の効き方を理解し、使用回数、使用時間、使用量などの使用法が定められている理由を学ぶ。さらに主作用・副作用の理解に結びつける。

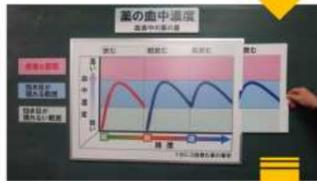
薬の効き方を理解し、使用回数、使用時間、使用量などの使用法が定められている理由を学ぶ。さらに主作用・副作用の理解に結びつける。

マグネパネル

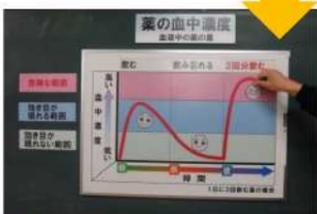
幅85cm,高さ60cm,重さ約2.4kg



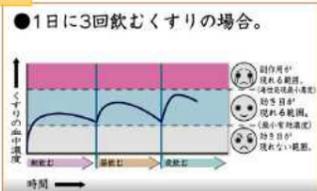
1シート目を引くと、1日3回のお薬で、決まり通りに飲んだ時の血中濃度が示されます。



2シート目を引くと、昼の薬を飲まなかった時、そして夜に2回分をのんだ時の血中濃度が示されます。薬の血中濃度のグラフは、中学校の学習指導要領に準じた教科書でも扱われています。



動画



一言で言うと？  
薬の血中濃度と、使用回数・使用時間・使用量の関係性を説明するためのマグネット式大型模型です。

「薬の血中濃度」(動画・マグネパネル)

ねらい 薬の効き目の現れ方は、血液中の薬の量によって決まることを理解できるようにする。なぜ薬には使用回数・使用時間・使用量が、決められているのかを理解できるようにする。正しくないのみ方では、副作用が出る場合があることを理解できるようにする。

方法 ①1日3回のお薬を例とすると、朝のんだ薬が小腸から吸収され血液中に入ると、薬の血中濃度は「危険な範囲」でなく、「効き目が現れない範囲」でもない、安全に効果を発揮する「効き目が現れる範囲」となるが、代謝・排泄によって徐々に低くなっていく。  
②決められた通りに昼の薬、夜の薬をのむことで、血中濃度が「効き目の現れる範囲」に保たれる。  
③忘れたからと言って2回分飲むと「危険な範囲」となり、副作用が出る可能性がある。  
⇒それぞれの薬で決められた使用回数・使用時間・使用量を守る必要がある。

所要時間 5分  
準備物/入手方法 動画・マグネパネル「薬の血中濃度」  
コツ 動画やマグネパネル「薬の運ばれ方」と組み合わせて使用する。

マグネパネル



口から入り胃や小腸で溶けた薬は血液中へ。さらに肝臓を経由して心臓に到達します。(ツマミを少し引くと心臓が黄色く変化)

高さ85cm、幅60cm、重さ4.4kg

薬の運ばれ方



…そして心臓のポンプ作用で全身に送られます。(ツマミを全て引くと、全身の血管が黄色く変化)

動画



一言で言うと？  
薬の運ばれ方を説明する動画やマグネパネルです。

「薬の運ばれ方」(動画・マグネパネル)

ねらい ①のみ薬(内用剤)は、血液に入り心臓から全身を巡ることで効き目が現れることを理解できるようにする。一方で、薬は肝臓で代謝され、尿としてまたは大腸から便と一緒に排泄されることを理解できるようにする。

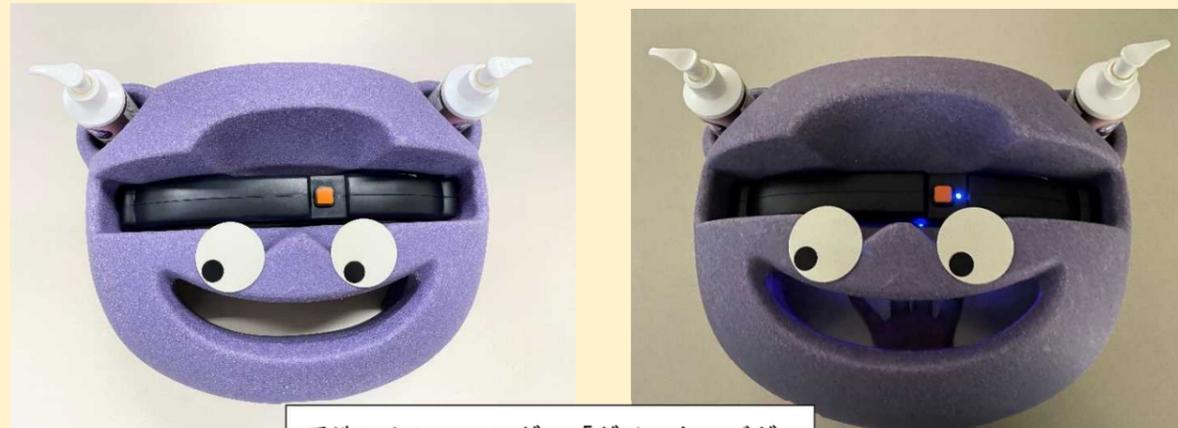
方法 ①のみ薬(内用剤)の場合、口からのんだ薬は胃、小腸を経て血液に入り、肝臓を通過して心臓からポンプ作用で全身を巡ることを動画やパネルで確認する。  
②全身を巡る薬のうち、目的の場所に届いたものが効き目を表す。  
③一方で、薬は肝臓で行われる「代謝」の働きにより無害なものに分解され、腎臓の働きで尿として、または大腸から便とともに排泄されることを示す。

所要時間 5分  
準備物/入手方法 動画・マグネパネル「薬の運ばれ方」  
コツ ・動画やマグネパネル「薬の血中濃度」と組み合わせて使用する。  
・食べ物の体内動態は小学校4年生理科で習っているので、復習も兼ねて解説する。

# 体験器具見本

## 【見本5】

付属の専用ローションを使い、ボックス内に手をかざすことで、きちんと手が洗えているかを確認することができます。



手洗いトレーニング 「グリッターバグ」

## 【見本6】

アルコールを摂取した際の視界のゆがみ、遠近感の欠如等の感覚をゴーグルをかけることで体感できます。



飲酒状態体験ゴーグル  
泥酔/昼間



飲酒状態体験ゴーグル  
酩酊/昼間



飲酒状態体験ゴーグル  
ほろ酔い/夜間

## 【見本7】

健康な肺と喫煙者の肺の違いを見た目と、動きで見せることができるモデルです。ラテックス素材でできた2つの肺は、接続したポンプから空気を送ると膨らんだり収縮したりします。



健康な肺と喫煙者の肺、  
機能比較モデル